



◆事故の発生状況◆ 令和4年度

	令和5年 2月発生	年度 累計	前年度 累 計
労災	0	0	3
傷害事故	0	8	4
賠償責任事故	0	5	7
自動車事故	0	9	6
計	0	22	20

花粉シーズン到来! 事故も増加!!

アレルギー性鼻炎は、「季節性アレルギー性鼻炎」と「通年性アレルギー性鼻炎」の2つに分類され、このうち季節性アレルギー性鼻炎のほとんどが、花粉が原因のいわゆる「花粉症」です。一方の通年性アレルギー性鼻炎は、その多くが、ダニなどのハウスダストによるアレルギーです。

さて、今年のスギ・ヒノキ花粉の飛散数は一部の地域を除き、全国的に多くなる見通しです。花粉症の症状は、くしゃみ、鼻みず、鼻づまりといった鼻の症状や目のかゆみ、充血といった目の症状などを引き起こします。原因植物は多岐にわたりますが、トップはスギで花粉症全体の約7割を占めると推測されています。



花粉症は、運転中であってもお構いなしに襲ってきます。

特にくしゃみは肋骨骨折の原因になることもあるほど衝撃が大きく、**ハンドルの誤操作を招き**かねないほか、くしゃみ1回で0.5秒、目をつぶると仮定すると時速60キロで走行

中ならその間に車は**8メートル進む**計算になります。更に花粉症では2～3回連続してくしゃみが出る患者も多く、**大変恐ろしい**状態での走行です。

花粉症の影響で発生し易い典型的な交通事故の例は、以下の通りです。



① 視野の低下

花粉による目の痒み、かすみ、涙目によって視界が確保できず、注意力が散漫になり、飛び出しや障害物への対応の遅れ、信号無視、一時停止違反など。

② 突発的な交通事故

花粉症のくしゃみや咳は頻繁に発生し、ハンドル操作ミスによる**衝突事故**。また、くしゃみや咳をした勢いでアクセルやブレーキを押してしまうことによる**追突事故**。

③ 居眠り運転

花粉症の薬を服用している場合、薬の種類によっては眠気をもたらすものがあり、眠気によって**集中力が低下**したり、**居眠り運転事故**の発生が起きやすくなります。

花粉症ドライバーの対処法

① 乗る前に花粉を払う

外で付着した花粉を車中に持ち込まない。運転手だけでなく、同乗者も同様です。

② エアコンは内気循環モード

外気を入れてしまうと花粉も一緒に車中に取り込んでしまいます。運転前に必ず確認しましょう。窓も開けないように!!

③ こまめに掃除を

気を付けても入ってしまうのが花粉です。雑巾でシートやダッシュボードを拭いたりハンディタイプの掃除機で座席を清掃しましょう。

④ 花粉除け

花粉は静電気があるところに集まります。衣類には必ず柔軟剤を使用しましょう。

長浜市シルバー人材センター
令和5年度「安全標語」優秀作品決定!!



【最優秀】

気を抜くな！ これくらい！

慣れと油断に 赤信号

大家 要造 さん

【優秀】

思い込み

危険はいつも すぐ隣

寺田 まち子さん

気配りが

危険に気付く 第一歩

宮本 増夫さん

【佳作】

今日だけ・今だけ・チョットだけ

心の隙間に 潜む事故

速水 光男さん

無災害

今日も笑顔で 帰路につく

木村 和行さん

※2月に募集を開始しました令和5年度の安全標語は、104点もの作品が寄せられました。応募期間が短かったものの、大変多くのご応募をいただきましたこと会員の皆様には、紙面をお借りし感謝申し上げます。

新入学（園）児と高齢者の交通事故防止運動

令和5年3月15日（水）～4月15日（土）

滋賀県交通対策協議会

滋賀県交通対策協議会とは、滋賀県における交通の諸問題について、関係機関・団体相互の連絡調整を図り、効果的かつ現実的な措置を講ずるとともに、交通の安全を県民ぐるみで強力に推進するために設置されています。

上記期間中の『運動の重点項目』

① 通学路・園外活動の経路における安全な通行の確保

② 新入学（園）児と保護者に対する、交通安全教育・指導の徹底

※交通事故の約6割は自宅付近で発生しています。春休み及び新入学（園）児が通学に慣れていない上記期間の住宅街、公園、学校、幼稚園に近い道路では、細心の注意を払いましょう!!

③ 高齢者の交通事故防止と安全運転意識の向上

※夜間に高齢者の歩行者が被害に遭う事故が多発しています。歩行者は反射材やライトを活用し運転者は、ヘッドライトを早めに点灯し、こまめにハイビームに切替しましょう!!

④ 横断歩道利用者ファースト運動の推進

※横断歩道は歩行者優先です。信号機のない横断歩道の手前には「横断歩道あり」の路面標示（ダイヤモンドマーク）や道路標識が設置されており、歩行者等の有無をしっかりと確認しましょう!!

